

# 笠山なう

2024年(令和6年)  
3月1日(金)  
第20号  
発行：笠山町広報部



## 広報誌 笠山なう 第20号 発行に寄せて

笠山町内会 会長 棚橋幸男

4月9日(土)令和5年度 第36期総会を開催し6議案の審議で代議員、協力組織、団体の出席者に賛成を頂きスタートいたしました。各分会、委員会も4月中に総会を開催されて町内会の事業は計画通りに進む方向になりました。3年余の間自粛制限で世間全般的に影響があった期間も5月8日(月)にウイルス感染症が5類に下がりインフルエンザ並みとなり世間の動向が一気に以前に戻り始めました。

月別では、毎月の役員会議(組長会議)で事業内容の協議対応、各組の状況や報告、要望対応等の課題解決に取組み、5月の組別防火訓練と町内一斉清掃に多くの住民参加で危機対応と美化に取組みました。6月は防災組織委員会で神戸市人と防災未来センターの研修で1995年に起きた震災の内容の話や映像で当時の状況など研修し自然災害による大打撃を感じ取りました。

18日(日)レクリエーションのバス日帰り旅行を淡路クルーズで自然の潮流渦潮体験と大塚国際美術館で壮大な世界の名画が淡路の砂で陶板技術にて作られていて参加者は感動でした。8月18日(土)は第35回夏祭りがふれあい広場で本格的に8模擬店とBKC バトントワリングや津軽三味線、フラダンスの舞台出演そして住民による江州音頭で盆踊りが開催できて、皆さんは待ち遠しくて多く来場で最後の抽選会も含めてスタッフ一同(BBS、立大生)大変盛り上がり賑わい楽しい夏祭りでした。

10月15日(日)第35回大運動会が半日でありましたが晴天の下、家族参加が多く楽しめる競技で盛り上がりふれあい交流が進みました。

10月～11月は各委員会が学習会開催でコミュニティに関心を高め情報共有や意見交換の取組み、繰り返すことの大切さで共感に繋がっていると思います。

11月26日(日)一斉清掃散在ごみ拾いと各組公園の清掃に戸建世帯の約5割強に協力いただけ美化への取組みが進み年々投棄物が減少の方向であると感じています。

1月1日(月)元旦、16:10に石川県能登半島地震が起き隆起、津波による甚大な自然災害の発生で多くの犠牲者や土砂崩れ倒壊、道路の損壊、インフラ破壊など大変な年明けで心のケア、普及復興に国あげて全力で取り組み対応されている現状です。町内会からも災害義援金の対応ははじめ一人一人が出来る範囲で支援協力が必要な事態であると思います。

その中で1月13日(土)に事業の町内会・組織・団体交流会を笠山会館2階大ホールで開催いたしました。参加案内全員の出席で約3時間の事業で草津市まちづくり協働課課長による町内会の地域コミュニティの協力課題等について話は、少子高齢化、役の担い手拒否、共働きでの対応拒否(仕事と両立は無理)、就労延長、任意ではなく義務付けに近く参加が面倒等負担の多い問題懸念が先行しているように助け合い、協力し合って自分たちの住む地域を住みよい地域に自主的に住民相互による関わりで顔なじみの関係から交流に発展し地域社会の集団で課題の解決に進めることへの理解を感じて頂けたと思います。

次年度の町内会役員選考と各組役員選考を慎重に進めて頂き令和6年度も更に町内会をみんなで盛り上げ楽しく元気に交流が出来て希望あるまちづくりに繋がっていくことを期待してやみません。



令和六年一月三日(土)、町内会の協力組織や団体の代表が交流する場として『笠山町内会・協力組織・団体交流会』が四年ぶりに開催されました。

交流会の方針は、「連帯感と協力で、希望あるまちづくりに繋げよう」です。

「テーマ：町内会の連帯感と協力を醸成するため、相互理解による気づきを得よう」として、草津市まちづくり協働課より町内会の地域コミュニティの協力課題等についてグループワーク後に意見発表がおこなわれました。軽食後に歌や演奏で楽しい時間をおく交流を深めました。



令和5年11月26日(日)、『草津市一斉清掃』が行われました。普段から見慣れている風景のあちこちに、いろいろなゴミが実は隠されているのだという事実には驚かされました。「地球環境保全」ということが取りざたされる昨今ですが、まずは私たちの住む町々の環境を大切にすることが大事なんだと、あらためて感じた活動でありました。



令和5年12月3日(日)、午前9:15より矢橋舟帆島公園にて「笠山ふれあいグラウンドゴルフ大会」が開催されました。少し風が吹いて肌寒い天気でしたが、時おり晴れ間も見え、参加者59名初めての方からベテランさんまで、楽しく競技をされていました。

今年も6月ごろに次回開催予定ですので、みなさんもぜひふるってご参加くださいね!

## 盛況! グラウンドゴルフ大会



**【作り方】**

- ① 少し深みのある皿(カレー皿など)の一番下に冷凍うどんを置き、その上に冷凍の野菜をのせていく。鶏肉はうすくそぎりにして同様にのせる。
- ② ①にふんわりラップをして電子レンジで5分間(600W)調理する。
- ③ 1度取り出して鶏肉に火が通っていない場合はふんわりラップのままさらに2分間電子レンジ調理する。(鶏肉に火が通るまでおこなう)
- ④ 鶏肉に火が通り、他の材料も解凍できていけばサラダ油、めんつゆを加えて混ぜる。

追記：豚肉の薄切りで行うときはき切りにしなくても加熱が早くなります。



- 【材料】**
- 冷凍うどん 一人前
  - 鶏もも肉 九〇g
  - 冷凍玉ねぎ 二五g
  - 冷凍ほうれん草 四〇g
  - 冷凍ミックスベジタブル 三〇g
  - 冷凍かぼちゃ 二〇g
  - サラダ油 小さじ1/2
  - 二倍濃縮つゆ 大さじ一杯

今回は冷凍うどんを使って『簡単レンジチンまぜうどん』を作ります。

火を使わないので子どもさんだけの調理でも安心です。

**かさ丸ママの健康がいちばん!**



草津市危機管理課より『風水害』による備え』と『警戒レベルと避難情報』と題して学習会が開催されました。滋賀県内で発生した事例の画像をまじえて説明があり、日々の対策や災害時の対応についての学びを深めました。令和六年一月一日には能登半島地震が発生し、被災地では日々の暮らしも大きく変化されています。一日も早い復興を祈念するとともに、今回のような学習会に参加して、被災時の行動を知っておくことの大事さを感じました。

**防火防災学習会** 令和五年一月二五日(土)